

ご参考資料

2019年4月24日

加盟店オーナー様へ

株式会社セブン・イレブン・ジャパン
代表取締役社長 永松文彦

「行動計画」について

平素はセブン・イレブン店舗経営にご尽力いただき、心より御礼申し上げます。

セブン・イレブン・ジャパンでは、コンビニエンスストア事業を取り巻く環境変化に即応し、より一層加盟店の皆様との連携を強化してお客様、地域社会の皆様のご要望にお応えし続けていくため、新たな経営体制の下で事業構造改革を推進してまいります。その一環として、加盟店様の店舗経営の支援強化に向けた行動計画をとりまとめましたのでお知らせいたします。また、4月25日にはニュースリリースとして発表いたします。これらの取り組みとその背景について加盟店の皆様と認識を共有し、実効性ある改革を進めてまいりたいと願い、ここにご説明申し上げる次第です。

ご承知の通り、社会構造の変化を背景としたお客様ニーズの多様化、技術革新を背景とした様々なサービスが登場する中で、地域社会におけるコンビニエンスストアの役割はますます高まっています。その一方で、厳しい雇用環境が続くなど店舗経営を取り巻く環境は厳しさを増しています。このような消費市場および店舗経営の環境を踏まえ、私どもセブン・イレブン・ジャパンではチェーン運営を根本から見直し、革新してまいります。

1. ゼロベースでビジネスモデルを再点検する

今般、人手不足の中での24時間営業が社会的な注目を集め、皆様にも多大なご心配をお掛けいたしております。私どもは、この点を真摯に受け止め、加盟店様との共同事業としてのセブン・イレブン事業を、社会構造や市場環境の変化に即して育成すべく、過去の延長で発想するのではなく未来志向でビジネスモデルの見直しを進めてまいります。

昨今厳しい人手不足が続いている社会環境の中で、営業時間についても立地や個店ごとの状況に応じて柔軟に見直しを行い、加盟店様と共に持続的な店舗経営を追求してまいりたいと考えています。

現在、非24時間営業の実証実験を直営店や加盟店様と実施しております。今後は一律に判断するのではなく、立地や商圈など個店ごとの状況を見極め、柔軟なチェーン運営のあり方を追求し、加盟店様の売上・利益の低下を招かないように実証実験の結果をしっかりと検証してまいります。

2. 加盟店の皆様と共に

お客様ニーズの多様化、地域や立地における店舗経営の多様化が進む中で、お客様や地域社会に最適な商品・サービスを提供し続けていくには、加盟店の皆様に寄り添い続けるとい

う創業以来の精神がますます重要になっています。私たちは加盟店オーナー様の満足度向上につながり、安心して店舗経営にご専念いただけるよう、環境整備と施策の拡充に今後とも力を注いでまいります。大きな環境変化の中で、加盟店の皆様との共存共栄を図り、新たな成長力を生み出すべく、未来志向で次のステップを切り拓いてまいりたいと考えております。

また、既存店の成長に資する設備投資をより活発に進め、セルフレジ、新検品システム、A I 発注など先進テクノロジーの活用による店舗運営の省人化、生産性向上に取り組みます。さらに日常の経営相談等の強化を含め、ハード、ソフト両面から加盟店様へのご支援を拡充してまいります。

私どもは日々の店舗運営はもとより以上の改革および行動計画の推進に関しましても、加盟店の皆様に寄り添ったコミュニケーションをより密にするとともに、「セブン-イレブン」をお客様の暮らしに最も身近で頼りになるブランドとして発展させてまいりたいと願っています。加盟店様には、この点にご理解をいただき、今後一層のご協力を賜りますようお願い申し上げます。

以上